

おおもり

令和元年5月9日

東根市立大森小学校
学校だより82号

開校9年目の大森小学校

年度の始まりにあたり

4月9日に新生111名を迎え、727名・職員55名で、開校9年目が順調にスタートしました。今年は長いゴールデンウィークとなったため、例年になく慌ただし4月、そして5月の連休明けとなりましたが、保護者の皆様のご協力、そして地域の方々のご理解により落ち着いた雰囲気年度初めの時期を過ごせていることに心から感謝いたします。

令和元年となる今年度は、開校8年間の実績を踏まえながら、新しい1ページに、新たな成果を書き加えられるよう、職員一人ひとり「大森小学校の一員であるというプライド」を持ち、「チーム大森」の「わ」を大切に、子どもたちの育ちを支援していきます。

さて、本年度の学校スローガンは「**元気 本気 笑顔いっぱい 大森っ子**」です。

これを、以下の3つの「つながる」活動を通して具現化を目指します。

- ① 「人と人がつながる」（児童会活動の充実や異学年の交流活動など）
- ② 「もの・こととつながる」（発表の機会の工夫や様々な実体験活動など）
- ③ 「地域とつながる」（PTAや地域と連携した活動の実施やHPなど広報活動の充実）

727名がお互いの良さや違いを認め合える豊かな体験を重ねる中で、自尊感情を高め合い、「大森小大好き」「東根大好き」の思いが育まれる学校経営に努めていきたいと思えます。



児童委員会活動においてもスローガン発表

5月7日の全校集会で、**今年度の児童会スローガン**

『**レッツ チャレンジ 大森っ子** **いつでもあいさつ** **いつでも全力** **わになり 笑顔 にじゅうまる**』

と発表されました。学校スローガンをイメージしながら、子どもたちが考えを出し合い作ってくれたものです。

これには、「どんなことにも諦めずチャレンジすること」「人任せにせず自分から」「友達にやさしく」「全校生が協力」などの願いに加え、新元号である令和を取り入れ、「令：れい」○ + 「和：わ」○ = 「にじゅうまる」◎の記号をあみ出してみたり、**れ・い・わ**をスローガンの中に忍ばせたり工夫されており、子どもたちの、豊かで柔軟な発想に感心しました。



かけがえのない子どもたちとの大切な時間

「今できること」「今しかできないこと」があると思います。私たち教職員も、子どもと向き合うことを大切に、目の前の子どもたちとともに、『**共に遊び 共に笑い そして 共に育ち合う（共育）**』を意識し、保護者の皆様や地域の方々のお力をお借りしながら安心・安全・安定した学校経営を進めてまいります。

今年度も、どうかよろしくお願いいたします。

（校長：土屋 常義）